

# 海底土核種分析結果

(データ集約：7/2)

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側	福島第一 南放水口付近
試料採取日	平成26年1月7日	平成26年1月7日
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/kg・乾土)	
Cs-134 (約2年)	270	180
Cs-137 (約30年)	670	430
Sr-90 (約29年)	0.79	0.59

福島第一及び福島第二付近の近海におけるSr-90の過去の測定値の範囲(平成11年度～平成20年度)：ND～0.17 Bq/kg・乾土  
出典「平成21年度 原子力発電所周辺環境放射能測定結果報告書」(福島県原子力発電所 安全確保技術連絡会)

試料濃度が「-」とは、測定対象外を示す。

Cs-134, Cs-137については、平成26年2月27日公表。

Sr-90の分析は、株式会社 化研にて実施。

(評価)

検出されたSr-90の濃度は、平常時の福島第一及び福島第二付近の近海における測定値の範囲を上回っており、今回の事故に由来するものと考えられる。